

① パッキン類の交換方法

RSH/RS2Hシリーズはピストンパッキン、シリンダチューブガスケット、Oリング、スクレーパ(RSHシリーズのみ)の交換が可能です。

上記以外の部品の交換が必要な場合は、当社営業までご依頼ください。

⚠️ 注意

パッキン類の交換は部品の角部で手や指を切らないよう、十分注意して行ってください。

② シリンダの分解・再組付

⚠️ 注意

シリンダは洗浄な場所で分解・組付けをする必要があります。きれいなウエス等を敷いて行ってください。

分解の際、シリンダの六角穴付ボルト(φ20:2ヶ、φ32~φ80:4ヶ)を六角レンチを使用して緩めます。図1のようにシリンダチューブからロッドカバーとピストンロッドを取り外します。

再度組付を行う際、六角穴付ボルトに緩み止めを塗布し、締付けてください。

●六角穴付ボルト締付トルク

- φ20:3.0N・m
- φ32:5.2N・m
- φ50:12.5N・m
- φ63:24.5N・m
- φ80:42.0N・m

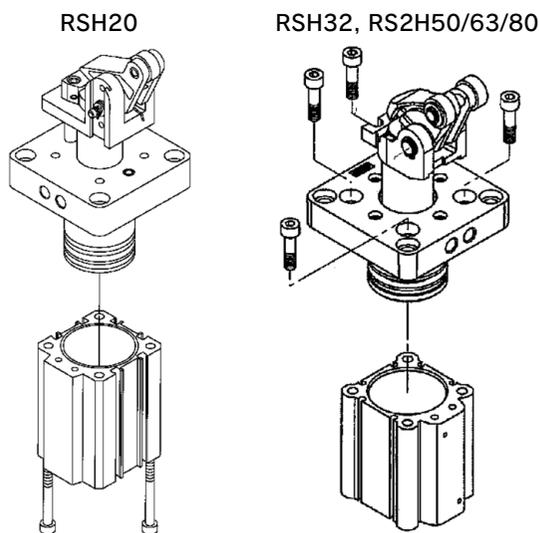


図1

③ パッキンの取外しについて

①ピストンパッキン

まずピストンパッキンのまわりのグリースを拭き取ってください。その方が取り出しやすくなります。

ピストンパッキン溝は深いため、精密ドライバーではなく図2のようにピストン周囲の一方から包んで、押出す様にして浮き出たところを引き抜きます。

②チューブガスケット

精密ドライバーなどで抜取ります。

③Oリング

精密ドライバーなどで抜取ります。

④スクレーパ(RSHシリーズのみ)

精密ドライバーなどを差込み抜取ります。この時カバーのパッキン溝を傷つけないよう注意してください。

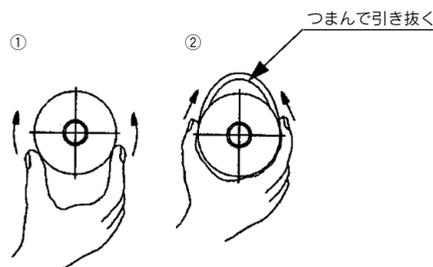


図2

アクチュエータ

モジュラフォーマット
圧力制御機器

圧縮空気清浄化機器

工業用フィルタ

交換要領

アクチュエータ

モジュラフォーマット
圧力制御機器

工業用フィルタ

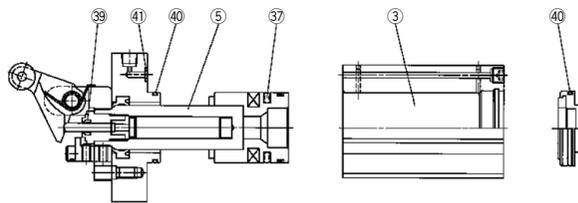
4 グリースの塗布について

⚠注意

グリースは当社推奨グリースを使用してください。
グリースパック品番：GR-S-010(10g入)、GR-S-020(20g入)

- ①ピストンパッキン(RSH、RS2H:37番)
グリースをパッキン内外周にまんべんなく薄く塗布してください。ピストンへ装着しやすくするためです。
- ②チューブガスケット(RSH:40番、RS2H:39番)
グリースを薄く塗布してください。シリンダ組付の際には脱落防止になります。
- ③Oリング(RSH:41番、RS2H:40番)
グリースを薄く塗布してください。シリンダ組付の際には脱落防止になります。
- ④スクレーパ(RSH:39番)
交換用新パッキンには薄くてよいですから外周にグリースを塗布してください。これは、カバーへ装着しやすくするためおよびカバーとの密着をよくするためです。
- ⑤シリンダ各部品
シリンダの各部品には図3の各部分にグリースを塗布します。

RSH20/32



RS2H50/63/80

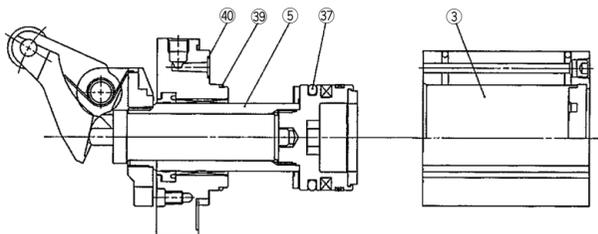


図3

5 パッキンの装置について

- ①ピストンパッキン
パッキン装着後、図4のようにグリースをすり込む要領でパッキン溝内部と外周に塗布してください。
- ②チューブガスケット
カバー、および底板(RSHシリーズのみ)に装着します。
- ③Oリング
カバーに装着します。
- ④スクレーパ
スクレーパ方向を間違えないように装着します。
グリースをパッキン内周に、精密ドライバーなどを使って塗布してください。

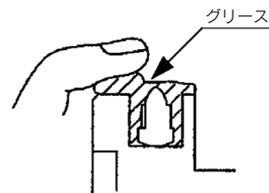


図4

⚠注意

組付け終了後には必ず作動および気密性に異常がない事を確認してください。

6 ショックアブソーバ交換方法

～ RSHシリーズの場合 (図5)～

- ① ストップ部の六角穴付ボルト (2ヶ所) およびショックアブソーバ固定用の止めねじを緩め、レバーホルダからストップを取り外してください。
 - ② レバーを90度傾け、調整ダイヤルを緩め取り外してください。
 - ③ ショックアブソーバを引き抜き、新品のショックアブソーバと交換します。
 - ④ 調整ダイヤルをねじ込んだ後、ストップを六角穴付ボルトで固定します。その際、六角穴付ボルトに緩み止めを塗布してください。
- 六角穴付ボルト締付トルク: 1.5N・m
 - 止めねじでショックアブソーバを固定します。
 - 止めねじ締付トルク: 1.5N・m

～ RS2Hシリーズの場合 (図6)～

- ① レバーホルダ部に設けてあるショックアブソーバ固定用の止めねじ (M4) を緩め、レバーを90°傾け、ショックアブソーバを引き抜いてください。
 - ② 止めねじでショックアブソーバを固定します。
- 止めねじ締付トルク: 1.5N・m

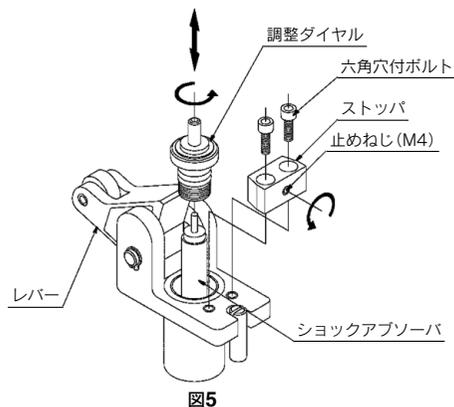


図5

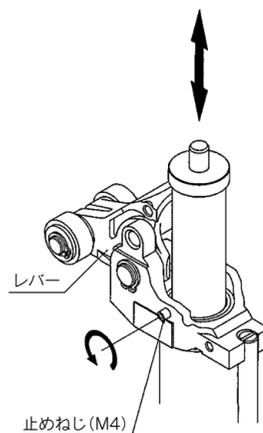


図6

⚠ 注意

ショックアブソーバ交換後、止めねじを確実に締付けた後、ショックアブソーバのロッド端面にグリースを塗布してください (図7)。

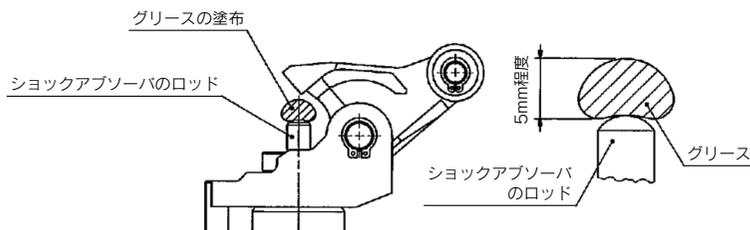


図7

アクチュエータ

モジュラ制御機器

圧縮空気清浄化機器

工業用フィルタ

交換要領

アクチュエータ

モジュラ制御機器

工業用フィルタ